

保護者の皆様へ

～保育室増設工事について～

前略

過日10月1日に次年度願書受付が終了しましたが、今回たくさんの皆様の入園希望があり、予定しておりました3歳児入園児110名を急遽増員し、120名の受付をさせていただきました。すでに全学年で1クラス25名でのクラス編成(国基準では35名以下)を実現する計画を進めてきましたが、今後も多くの皆様の入園希望に応えるとともに、1学年6クラス編成 全クラス20人から25人前後とする為には保育室を1クラス増設することが必要との判断に至り、新しく計画を策定することとなりました。

既報の通り、幼稚園創立50周年事業として新ホール建設計画を決定しておりましたが、オリンピックによる工費の高騰とコロナ禍の現状にあって延期としておりました。新ホール建築においては、1階を遊戯室、2階を屋上緑化したうえで、子育て支援エリアとしてナースリークラスと預かり保育用の保育室を設けます。新ホール建築着工については、2021年夏を計画しており、下記写真の建築模型のイメージ(2ページ目)で現在詳細な設計を進めております。

今回はこの新ホールとは別に、保育室を18クラス確保(各学年6クラス×3学年)するため、現状の17クラスに1クラスを増設するものです。この1クラスは検討の結果、現在ナースリークラスと鳩組が使用している東棟の1階部分を改修して確保します。現状は1階に1クラスですが2クラスとし、2階はそのまま1クラスとします。(東棟3クラス体制となります)

東棟1階の改修工事は、吹き抜け部分の教室内への組込み、東側への増設拡張(畑の移設)、トイレの移設、階段下部分の「こどもリビング」ルーム化、出入り口の増設等により1クラス基準面積53㎡を確保し、2クラスを設置する工事となります。可能な限りの木質化を図り、様々な遊びや活動を展開しやすい室内のデザインを計画しております。

(3ページ目の計画図面参照)

改修設計は、現在の園舎設計を手掛けたモノスタ70建築設計事務所が担当いたします。工期は4月着工、6月末竣工を予定しています。この工事期間中は、新設東棟に入る2クラスがホールで保育を行います。どんぐり組は保育室を持ち回りで使用します。ナースリークラスも現ホールで回数を圧縮して実施する計画です。7月以後新しくなった東棟に入る3クラスの体制については別途お知らせいたします。

工事期間中は、ホールでの体育遊び等が制限され、東棟に入るクラスにはいろいろとご不自由をおかけすることとなりますが、少人数での学級編成を実現するための工事です。何卒主旨ご理解の上、3か月間のご協力をお願いいたします。よろしく願いいたします。

理事長・園長 今川 公平

【新ホール 完成イメージ模型】



